

さいたま市長メッセージ（令和2年12月15日）

皆さん、こんにちは、さいたま市長の清水勇人です。

本市では11月以降、感染者の増加傾向が続いています。12月13日までの1週間に、1,681件の検査を実施し、新規陽性者数は146名で、過去最高となりました。また、入院者数も89名で、これまでで最も多く、強い危機感を持っています。

埼玉県では、12月13日時点で、県内の新型コロナウイルス感染症の重症患者用の病床使用率は約33%となり、先週の約26%から大きく増加しています。一般病床使用率も約55%を超えており、増加しています。

市内の医療機関で、新たにクラスターが生じており、感染拡大とともに、今後の医療提供体制の逼迫が懸念されます。

感染拡大状況を受け、埼玉県は、12月17日までとしていた、大宮区などの酒類を提供する飲食店等に対しての営業時間短縮の協力要請を12月27日まで延長することを決定いたしました。大宮区の事業者の皆様には、更なる御負担がかかるものと認識していますが、引き続きご協力をお願いいたします。

また、市民の皆様には、会食等の人数を4人以下で行うことや東京都との往来はできるだけ控えるなどの要請事項が发出されています。

市民の皆様には、県の要請事項にご協力をいただき、会食等を行う際には、少人数・短時間で、席の配置は斜め向かいにし、会話の際はなるべくマス

クを着用するなど「静かなマスク会食」をお願いいたします。

繰り返しとなりますが、本市では、12月13日まで、5日連続で新規陽性者数が20人を超えるなど、感染拡大が続いています。新規陽性者数の増加を抑え、医療機関の負担を少しでも減らしていくために、是非ともご協力をお願いいたします。